

■除雪ドーザー

昭和 63 年導入の機械を更新するもの。

前面にブレード状の排雪板を装備しており、圧雪を起こして除雪することが可能。

また、更新機の排雪板は深雪、拡幅除雪等の各場面に適した形状に変形可能であり、効率的な除雪作業が期待できる。

- ・機種 日本キャタピラー 910M
- ・全長 6.4m
- ・全幅 3.1m(ブレード幅)
- ・全高 3.2m
- ・重量 8.2t



車両イメージ

■除雪ホイールローダー

大雪時の課題となった交差点の拡幅・段差解消を目的として、増強配備するもの。

交差点内での除雪に適した、小回りの利くミニホイールローダーであり、小型特殊車両であることから、特殊な資格を要さないため、オペレーターの確保が容易である。

- ・機種 コマツ WA30
- ・全長 4.2m
- ・全高 2.8m
- ・全幅 1.7m
- ・重量 3t



車両イメージ